

教科	科 目	単位数	学年・クラス
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2年・人文探究コース

### 1 使用教材

使用教科書	Vision Quest English Logic and English II Expression Ace
出版社	啓林館
副教材等	
出版社	-

### 2 学習の目標

1 言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。
2 論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝えることができる。

### 3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。
② 思考・判断・表現	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
学習状況の観察	C	C	A	授業中の活動へ積極的な参加・教師の発問に対する応答
課題の提出状況	B	B	A	課題の取り組み状況・期限内の提出
ワークシート	B	A	B	予習プリント・ノートまとめ
パフォーマンステスト	B	A	C	スピーチ・レシテーションなど
ペーパーテスト	A	A	C	定期考査・授業内テスト

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

## 4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	Lesson 1 What is your future goal?  Lesson 2 What school events do you have?  Lesson 3 Who is the best athlete?  Lesson 4 Is social media safe?	主語の選択や主語になる名詞句、形式主語の概念を理解し、適切な文を組み立てる。  自動詞と他動詞を使い分けたり、群動詞を適切に用いたりして文を組み立てる。  現在・過去・未来を表すために、適切な動詞の形や文の構造を用いる。  義務・必要・推量を表すために、助動詞を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。
2 学期	Lesson 5 How does overusing energy affect us?  Lesson 6 What are some culture differences?  Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?  Lesson 8 Is Japan open enough?  Lesson 9 What if you were rich?	形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。  関係代名詞や関係副詞を用いた文の構造を理解し、文を組み立てる。  形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。  相手に情報を伝えるために、直接話法、間接話法、また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てる。  条件や仮定を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。
3 学期	Lesson 10 How might AI affect our lives?  Lesson 11 What is a healthy life?  Lesson 12 What is important when we sell chocolate?	可算名詞と不可算名詞の使い分けや数量を表す表現、割合・数量の変化を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。  原級比較、比較級、最上級を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。  否定を含む語や部分否定、準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。